

西武秩父線の開通とともに運行を開始した特急電車がまもなく 50 周年！



## 特急電車運行開始 50 周年記念プロモーションを実施！

2019 年 10 月 8 日（火）～2020 年 3 月（予定）

- ・ 特急電車の懐かしのフォトを使用したグラフィックポスターやスペシャルムービーを展開
- ・ 西武秩父線開通 50 周年記念ロゴをラッピングした 10000 系ニューレッドアローの運行
- ・ 池袋駅特急ホームでは、特急電車のフォト装飾シートを掲出および記念クリアファイルを配布

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、10 月 8 日（火）から 2020 年 3 月まで、西武秩父線開通 50 周年記念キャンペーンの一環として、「特急電車運行開始 50 周年記念プロモーション」を実施します。

これは、1969 年 10 月 14 日に西武秩父線の開通と同時に運行を開始した特急電車が 50 周年を迎えることを記念し、これまで半世紀にわたってご利用いただいていたお客さまと、沿線のみなさまへの感謝の想いを込めて実施するものです。

駅構内、車内ビジョン、特設 Web サイトでは特急電車の懐かしのフォトを使用したポスターやムービーを展開、池袋線・西武秩父線では西武秩父線開通 50 周年記念ロゴを掲出したラッピング特急電車の運行、池袋駅特急ホームでは特急電車フォト装飾シートを掲出し、10 月 15 日（火）には記念クリアファイルを配布します。

本年 7 月より西武秩父線開通 50 周年記念キャンペーンとして、「西武秩父線 50th×プラレール 60th 特別企画」の実施、および「特設 Web サイト」を開設し、10 月 14 日（月・祝）には「記念乗車券の発売」や「西武秩父線開通 50 周年記念セレモニー」を実施します。また、今後につきましても様々なイベントを予定しています。詳細は決定次第、ニュースリリースおよび特設 Web サイトにて告知します。

特急電車は、5000 系レッドアロー、10000 系ニューレッドアロー、そして本年 3 月に運行を開始した新型特急車両 001 系 Laview（ラビュウ）が半世紀にわたって沿線の暮らしや秩父観光の足として、多くのお客さまにご利用いただけてきました。これからも西武鉄道は、特急電車が皆さまから末永くご利用いただくことを目指し、様々な取り組みを進めてまいります。

詳細は、別紙のとおりです。



5000 系レッドアロー



10000 系ニューレッドアロー



001 系 Laview（ラビュウ）

## 【別紙】

### 1. 特急電車グラフィックポスターの掲出について

#### (1) 掲出期間

2019年10月9日（水）以降順次～

※掲出期間は各駅により異なります。

#### (2) 掲出箇所

各駅広告掲出枠および車内中吊り

※小竹向原および多摩川線各駅を除く

※一部掲出しない車両があります。

※掲出箇所は各駅および各車両により異なります。

#### (3) ポスターイメージ



B1 サイズポスター（駅掲出）



B3 ワイドサイズポスター（車内掲出）

### 【グラフィックポスターに込めた想い】

秩父のシンボルである武甲山をバックに駆け抜ける5000系レッドアローと、001系Laviewの雄姿によって半世紀に渡り変わらずに走り続ける特急電車を表現しました。また、メッセージには歴代の特急電車が秩父から東京へのアクセスを劇的に短縮して、多くのお客さまを運び続けてきたことを物語としてお伝えしています。

### 2. 特急電車スペシャルムービーの放映について

#### (1) 放映期間

2019年10月8日（火）～2020年3月（予定）

#### (2) 放映箇所

- ・西武秩父線開通50周年特設Webサイト（60秒バージョン）
- ・YouTube 西武鉄道公式チャンネル（15秒・60秒バージョン）
- ・車内ビジョン、駅サイネージ等（15秒バージョン）

#### (3) ムービーイメージ



### 【スペシャルムービーに込めた想い】

西武秩父線の開通とともに運行を開始した 5000 系レッドアローが、秩父にやってきたことを大きなニュースとしてシンボリックに表現しました。また、沿線を駆け抜けた歴代の特急電車のフォトを使用して半世紀の歴史を振り返り、「これまでも、これからも、ずっと。」走り続ける特急電車であることをお伝えしています。

### 3. 特急電車フォト装飾シートについて

特急電車グラフィックポスターと、歴代の特急電車の走行シーンなどのフォトを装飾シートとして、池袋駅特急ホーム壁面および床面に掲出し、ご利用のお客さまに特急電車の運行開始 50 周年を PR します。

#### (1) 掲出期間

2019 年 10 月 14 日（月・祝）～2020 年 3 月（予定）

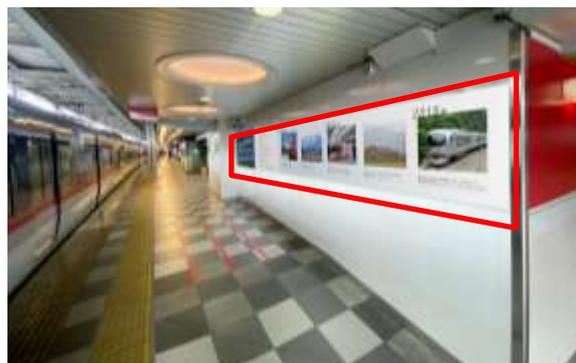
#### (2) 掲出箇所

池袋駅特急ホーム内

#### (3) フォト装飾イメージ



フォト装飾シート



フォト装飾シート貼付イメージ

### 4. ラッピング特急電車の運行について

西武秩父線開通 50 周年記念ロゴを掲出した 10000 系ニューレッドアローを池袋線・西武秩父線で運行して、ご利用のお客さまに西武秩父線開通および特急電車の運行開始 50 周年を PR します。

#### (1) 掲出期間

2019 年 10 月 10 日（木）～2020 年 1 月（予定）

※池袋線・西武秩父線で運行予定です。なお、車両運用の都合により運行しない日があります。

#### (2) 掲出車両

10000 系ニューレッドアロー 1 編成（10110 号車）

※お手持ちのスマートフォンに「西武線アプリ」をダウンロードしていただくと、ラッピング特急電車の列車位置が簡単に確認できますのでぜひご利用ください。なお、列車位置の確認は、ラッピング特急電車が走行中の場合に限りです。



西武線アプリアイコンイメージ

(3) ラッピング特急電車イメージ



ラッピングシート



ラッピングシート車両掲出イメージ

5. 記念クリアファイルの配布について

特急電車運行開始 50 周年を記念して、日頃より特急電車をご利用いただいているお客さまへ感謝の想いを込めて、グラフィックポスターをクリアファイル（A5 サイズ・非売品）にして配布します。

(1) 配布日時

2019 年 10 月 15 日（火） 15：30～18：30 頃

※配布時間帯は前後する場合があります。

※クリアファイルは無くなり次第、配布終了とさせていただきます。

※当日の運転状況等により実施しないことがあります。

(2) 配布場所

池袋駅 特急ホーム入口付近 2 箇所

(3) クリアファイルイメージ



表面

裏面

## 6. その他

- ・現在、西武秩父線開通 50 周年特設 Web サイトを開設中です。特設 Web サイト内では、特急電車グラフィックポスターやムービーの 60 秒バージョンがご覧いただけるほか、秩父のグルメ・スイーツや秩父にゆかりのあるアニメの紹介などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてご覧ください。

【西武秩父線開通 50 周年特設 Web サイト】

<https://www.seiburailway.jp/railways/chichibu/>

- ・リリースに記載の内容は予定であり、予告なく変更する場合があります。

〈参考〉

- ・2019 年 7 月 4 日発行ニュースリリース  
「西武秩父線開通 50 周年記念キャンペーン」を実施します  
[https://www.seiburailway.jp/news/news-release/2019/20190704seibuchichibuline\\_50.pdf](https://www.seiburailway.jp/news/news-release/2019/20190704seibuchichibuline_50.pdf)
- ・2019 年 7 月 4 日発行ニュースリリース  
「新駅誕生！？幻の『西武ちちプラレール駅』開業記念キャンペーン」を実施します  
<https://www.seiburailway.jp/news/news-release/2019/20190704chichiplarail.pdf>
- ・2019 年 9 月 24 日発行ニュースリリース  
「10 月 14 日（月・祝）西武秩父線開通 50 周年記念セレモニー」を開催します！  
<https://www.seiburailway.jp/news/news-release/2019/20190924chichibusen50thseremoni.pdf>

〈参考〉特急電車の歴史

### ■5000系レッドアロー

1969年10月14日に池袋～西武秩父駅間を運行する特急「ちちぶ」として運行開始。車体の赤い帯から連想される「レッドアロー」の愛称をもって、平日2往復、休日4往復、休前日には1往復のほか、夜間下り1本の特急「こぶし」が運行を開始した。1976年3月のダイヤ改正からは、池袋～飯能駅間を運行する特急「むさし」が誕生し、西武新宿～西武秩父駅間を運行する特急「おくちちぶ」も運行を開始した。

車両は「フレッシュ&ヤング」をコンセプトとし、観光・ビジネス双方のニーズを意識して製作。車内は極力明るい雰囲気を出すことを念頭に、腰掛のモケットは1号車から若草、エンジ、ゴールド、ブルーと色を変え、秩父へ向かうお客さまを楽しませた。

新たに竣工した10000系ニューレッドアローと置き換えられる形で、1995年10月14日にさよなら運転を行い、惜しまれながらも5000系レッドアローは引退を迎えた。



5000 系レッドアロー



定期営業運転最終日に社員有志による横断幕に迎えられた 5000 系レッドアロー

## ■10000系ニューレッドアロー

新宿線の特急電車運行開始と同時に5000系レッドアローの後継車両として登場した車両が、10000系ニューレッドアローである。1993年12月6日に西武新宿～本川越駅間を運行する特急「小江戸」として運行を開始し、翌年1994年には池袋線5000系レッドアローとの置き換えが開始された。

5000系レッドアローの誕生から24年ぶりの新造となり、「ゆとりとやすらぎの空間」をコンセプトに時代に合った車両が求められた。5000系レッドアローが6両編成で定員が400名だったのに対し、10000系ニューレッドアローは7両編成で406名と「ゆとり」を追求。シートはグレーのリクライニングシートで内装もグレーで統一し、シンプルなものとなっている。

2007年3月28日には、新宿線西武新宿～本川越駅間で天皇・皇后両陛下（当時）の行幸が行われ、お召し列車として運行された。10000系ニューレッドアローは現在も池袋線・西武秩父線・新宿線で運行中。



10000系レッドアロー



5000系レッドアローをイメージした塗装に変更して運行するレッドアロー・クラシック

## ■001系Laview（ラビュー）

10000系ニューレッドアローの登場から25年ぶりとなる新型特急車両として、2019年3月16日に池袋線・西武秩父線で運行を開始した。

建築家の妹島和世氏のデザイン監修のもと、「都市や自然の中でやわらかく風景に溶け込む特急」、「みんながくつろげるリビングのような特急」、「新しい価値を創造し、ただの移動手段ではなく、目的地となる特急」をコンセプトに「いままでに見たことのない新しい車両」を目指して製作された。

先頭形状は球面形状とし、前面ガラスには曲線半径が1500mm（国内初）の三次元の曲面ガラスを採用。客室窓は沿線の景色を大パノラマで楽しめるよう、等間隔で縦1350mm×横1580mmにもなる大型窓ガラスを配置した。車体カラーは、アルミ素材の車体に塗装を施し、都市や自然の中でやわらかく風景に溶け込むデザインを実現した。

また、電源コンセントやFREE Wi-Fiをはじめ、当社初となる女性専用トイレやパウダールームを設け、拡大鏡やチェンジングボード、おむつ交換シートを設置するなど幅広いニーズに応えられるよう設計した。

車両形式を001系に、愛称をLaview（ラビュー）へと一新し、西武鉄道の次の100年に向けたフラッグシップトレインとして走り始めた。



001系 Laview（外観）



001系 Laview（内観）

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04)2996-2888

音声ガイドのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9 時～19 時 土休日 9 時～17 時]

以 上